



2026 学生事故防止マニュアル

– Accident Prevention Manual for Students –

日本大学生物資源科学部

目次

I 実験・実習等における事故防止マニュアル	
第1章 キャンパス内における実験・実習の注意点と事故発生時の対応	1
第1節 化学実験における注意点	1
1 化学実験時の事故防止	
2 化学実験の事故発生時の対応	
3 薬品保管庫（サークル用）の使用に関する要項	
第2節 実験動物を使用する実験・実習における注意点	2
第3節 遺伝子組換え実験における注意点	3
1 実験室	
2 閉鎖系実験室	
3 実験室内外における組換え体の拡散防止	
4 オートクレーブによる処理	
5 実験者の汚染防止	
6 細菌等を含むエアロゾルの発生および拡散の防止	
7 健康への留意	
第4節 スポーツ実技教育における注意点	4
第5節 農場実習における注意点	4
1 農場実習時の事故防止	
2 事故発生時の対応	
第6節 牧場実習における注意点	5
第7節 食品製造実習における注意点	6
1 健康状態の確認	
2 清潔の確認	
3 禁止行為	
4 施設・設備の維持	
第8節 レクリエーション等の行事参加における注意点	7
第2章 キャンパス外における活動の注意点と事故発生時の対応	8
第1節 キャンパス外における活動の注意点	8
1 一般的な心構え	
2 事前届出	

第2節	キャンパス外における実験・実習の事故対応	8
1	資格と法令遵守	
2	連絡・通信手段の確保	
3	健康管理	
4	安全の確保	
5	服装・装備	
6	天候への対応	
7	落雷への対応	
8	自然災害への対応	
9	有毒生物および危害を及ぼす恐れのある生物への対応	
第3節	キャンパス外における事故発生時の対応	11
1	事故の発生状況の把握	
2	危険な状況におかれた場合	
3	二次災害発生の防止	
4	ケガ人・病人が発生した場合	

第3章 海外研修における注意点と事故発生時の対応

基本的な注意点	12
1 海外研修前の準備	
2 海外研修中の連絡体制	

資料

資料1	AED（自動体外式除細動器）の設置場所と使用方法	13
資料2	大学周辺医療機関一覧表	16
資料3	事故発生時の緊急連絡網及び海外研修中の緊急連絡網	20
資料4	事故発生後の事務手続き	21
資料5	緊急連絡時の電話のかけ方（例）	22

II 感染症について	23
日本大学情報管理宣言	24
薬品保管庫（サークル用）の使用に関する要項	25

I 実験・実習等における事故防止マニュアル

第1章 キャンパス内における実験・実習の注意点と事故発生時の対応

第1節 化学実験における注意点

1 化学実験時の事故防止

① 実験目的・方法の把握

事前に、実験の目的や方法、操作手順、器具や試薬の性質、起こり得る化学反応、注意事項を理解し、操作ミスによって生じる危険性を把握する。

② 実験時の服装

危険から身を守るために白衣、ゴーグルを着用し、ハイヒールやサンダル、ビーチサンダル等、不安定な履物や素足が露出している履物をやめて適切な服装で実験を行う。必要に応じて実験用グローブを使用する。長い髪の毛は後ろで束ねる。爪は短く切り、ネイルやつけ爪は危険を伴うため、あらかじめ落としておく。

③ 実験中の態度

実験室内では飲食や喫煙をしてはならない。スマートフォン等でゲームをしたり、イヤホン等で耳を塞いだりすることも危険の認識の遅れに繋がる。

④ 化学薬品に対する知識

実験で使用する化学薬品の引火性・爆発性などの危険性、毒性および発がん性などの有害性をSDS（安全データシート）で事前に理解する。

⑤ 実験機器に対する知識

使用する実験機器の特性および使用上の注意点を理解する。

⑥ 実験環境の整備

事故の発生を防ぐために、実験台ならびに実験室の整理整頓を心がける。火気使用時は周囲に引火性物質を置かない。

⑦ 実験後の処理

実験廃液や廃棄物の処理は指定された方法で行う。操作終了後は器具を良く洗浄し、速やかに元の場所に戻す。また、ガス・水道は閉栓し、実験装置の電源は切る。

2 化学実験の事故発生時の対応

① 火災

火災が起きた場合は大声で周囲と教員に知らせ、ガスの元栓などを閉め、可燃物を除去し、消火する。消火器での鎮火が困難と判断した場合は、消防署に通報し避難する。避難経路は事前に確認しておく。

② 火傷

衣服に着火した場合、床にころがって燃えているところを地面に押し付けて消火する。消火できない場合は、緊急シャワーなどで多量の水をかける。火傷が軽度の場合は、患部を水で30分以上冷却する。その際、流水が望ましい。重傷の場合は患部を冷却し、直ちに保健

室（医師または看護師）で処置を受ける。

③ 目や皮膚への試薬の付着

皮膚についた場合は、直ちに多量の流水で十分に洗う。また万が一試薬が目に入った場合は直ちにゆるやかな流水で20分以上洗浄する。流水の勢いが強いと傷ついた角膜がはがれてしまう恐れがあるので、ゆるやかな流水を用いる。アルカリ水溶液が目に入ると失明することがあるので特に注意が必要である。危険と判断される試薬が付着した場合は、保健室等で処置を受ける。

④ ケガ

ガラス等の破片が付着している場合は除去後、指やガーゼで止血し、保健室等で処置を受ける。

⑤ 地震

地震発生時には、実験を直ちに中止して、火元（ガスの元栓等）を切り、実験台上の試薬の転倒や機器類の落下から身を守る。避難する場合は、教職員や実験指導補助者（TA）等の指示に従う。

3 薬品保管庫（サークル用）の使用に関する要項

25ページ参照

第2節 実験動物を使用する実験・実習における注意点

- ① 「日本大学動物実験実施規程」および「日本大学動物実験マニュアル」に従って行う。また、感染動物を取り扱う場合は、日本大学生物資源科学部病原体等安全管理指針に従う。
- ② 事前に実験動物の飼育管理、取り扱い、保定上の注意点や動物実験に伴う危険性について理解する。
- ③ 実験・実習を行うにあたっては、実験着の着用、必要に応じて手袋、マスク、ゴーグルの使用等、適切な衣服を着用する。
- ④ 動物実験を行う施設の使用法・規則を遵守する。
- ⑤ 動物に対するアレルギーの有無については、事前に確認し、アレルギーが生じる恐れのある場合は、直接的な接触を避ける等の予防策を講じる。
- ⑥ 動物からヒトへの感染を防ぐため、安全が確認できない動物を取り扱う場合は、手袋、マスク等を必ず着用する。
- ⑦ 動物の組織、血液、排泄物等の処理、取り扱いや感染・汚染の危険性について理解する。
- ⑧ 採血や投薬に伴う誤刺は重大な事故に繋がるので、実施時は細心の注意を払う。万一、誤刺事故が発生した場合は直ちに保健室で応急処置を行い、必要に応じて医師の診断を受ける。
- ⑨ 咬傷事故を防止するため、できるだけ咬傷防止用手袋を使用する。なお、アレルギーを生じる危険性のある者は、常時手袋を用いて動物を取り扱う。事故発生時は直ちに感染症専門医等の診断を受ける。
- ⑩ 動物実験に伴って生じる医療廃棄物やこれに相当する廃棄物の処理は、「病原体等安全管理指針」および「環境保全ガイドブック」に従い適正に行う。
- ⑪ 動物の逸出、事故等の不足の事態が生じた場合は、速やかに指導教員に報告する。

第3節 遺伝子組換え実験における注意点

遺伝子を取り扱う実験の注意点は、基本的には化学実験を行う際と同様である。遺伝子組換え実験では、バイオハザード（生物災害）の防止とともに、組換え体の環境への拡散を防ぐ封じ込めの措置が重要である。遺伝子組換え実験の実施にあたっては、事前に遺伝子組換え実験の教育訓練を受け、「日本大学遺伝子組換え実験実施規程」を遵守する。法的規制については、文部科学省の「研究開発等に係る遺伝子組換え生物等の第二種使用等に当たって執るべき拡散防止措置等を定める省令（平成16年文部科学・環境省令第1号）」を遵守する。なお、実際に遺伝子組換え実験を行う際は、事前に実験責任者である指導教員経由で実験計画書を学部の「遺伝子組換え実験安全委員会」に申請し、審査・承認を受ける必要がある。

1 遺伝子組換え実験の準備

- ① 遺伝子組換え生物を用いる実験は、指定された実験室のみで行う。
- ② 遺伝子組換え生物が外部へ逸出する、遺伝子組換え植物の花粉が飛散するなどの、遺伝子組換え生物を拡散させる不測な事態を防ぐべく実験計画を練り、事前に対策を行う。
- ③ 実験前に実験室の掃除や整理整頓を行う。ネズミ類や昆虫等の防除・駆除も行う。
- ④ 実験の内容を知らない者を、許可なく実験施設に立ち入らせてはならない。
- ⑤ 実験室または実験区域（以下実験施設）では、飲食・喫煙・飲食物の持込み等は禁止し、一般区域とは明確に区別する。

2 遺伝子組換え実験の実施

- ① 実験の際、白衣を着用する。また必要に応じてマスク・手袋・ゴーグル等を着用する。
- ② 実験中は、昆虫等の侵入を防ぐために実験室の窓および扉は閉じる。
- ③ 実験中は法令にしたがって、扉に“遺伝子組換え実験中（表示はレベルによって変更）”であることを明示する。
- ④ 機械式ピペットを用い、口で吸引するピペット操作は行わない。
- ⑤ 注射器を用いる場合は、針刺し事故に注意する。
- ⑥ すべての操作においてエアロゾルの発生を最小限にするよう注意する。
- ⑦ 超音波破碎処理やブレンダー処理等ではエアロゾルが発生するため、安全キャビネット内で操作を行う。凍結乾燥器や遠心分離器等を使用する際も、エアロゾルが外部に漏出しないよう注意をして実験操作を行う。
- ⑧ 遺伝子組換え生物だと分かるように明示して、管理や保存を行う。

3 遺伝子組換え実験終了後の処置

- ① 実験により遺伝子組換え生物が付着した器具や実験台やキャビネットは、廃棄や洗浄の前に、遺伝子組換え生物等を不活化するための措置（例：遺伝子組換え微生物の場合は消毒または滅菌）を行う。
- ② 細菌を含む培養液や遺伝子組換え生物、遺伝子組換え実験に伴って生じた廃棄物は、オートクレーブ（高圧蒸気滅菌器）等の処理により不活化した後に、分別して廃棄手続きに従い処理する。実験室内にオートクレーブを備え、実験室内で組換え体を処分することが望ましい。
- ③ 遺伝子組換え実験や微生物実験の終了後および実験室を出る際には、手洗いをを行う。またその際、使用した白衣を脱ぎ、実験室外への拡散を防止する。
- ④ 実験の過程でやむを得ず遺伝子組換え生物を指定実験室から持ち出す時は、漏出や拡散が起こらない構造の容器に入れて運ぶ。容器には遺伝子組換え生物を運搬中であることを表示する。

4 健康への留意

感染した恐れがある場合、実験責任者である指導教員に連絡するとともに、直ちに医師の診断を受ける等の適切な処置をとる。

第4節 スポーツ実技教育における注意点

体育施設の安全管理については事前に適切な管理指導を受ける。特にスポーツ実技においては、以下の点に注意する。

- ① スポーツ実技に影響する持病がある場合は、事前に教員に申し出る。
- ② 健康診断の結果から、健康上留意すべき事項（心臓疾患、脳疾患等）がある場合は、保健室に相談する。
- ③ 実技種目により予想される事故を想定し、事故防止に努める。
- ④ 用具については、最適な用具を選び使用する。
- ⑤ 体育施設の環境条件（温度、湿度、換気）に注意する。
- ⑥ スポーツ等のルールを厳守する。
- ⑦ 自分の技術の程度や運動頻度を考えて行動する。
- ⑧ スポーツ実技は、競争心や技術の程度で心理的な影響を受けるので、安全確認に十分に注意する。
- ⑨ 普段より健康状態を把握し、強度の高いスポーツ運動に対しては十分に注意する。
- ⑩ 健康状態の確認をスポーツ実技の実施前に行い、実施中・後はスポーツ実技中に負った怪我の有無の確認をする。有の場合は保健室の指示に従う。

第5節 農場実習における注意点

1 農場実習時の事故防止

- ① 農場実習を実施する際には、実習服・実習靴・帽子・手袋を着用する。
- ② 実習内容の説明を受け、その内容を十分に理解する。
- ③ 簡易な農具等を使用する場合には、農具の用途や使用方法、危険性を良く理解した後に実習を受ける。
- ④ 露地で小型・大型農業機械を用いる場合は、指導教職員の指示に従い、十分に注意して取扱う。
- ⑤ 歩行用の耕運機や特殊農機具を使用する場合は、その機械の特徴や操作方法を事前に理解する。
- ⑥ ④、⑤について、資格が求められる場合は、必要な資格を有する者によって定められた安全条件が満たされていると確認されたときにのみ行うことができる。また、本学部付属施設（農場、演習林、下田臨海実験所、富士自然教育センター）での乗り物の運転は基本的に免許取得済みの指導教職員が行う。
- ⑦ 実習後の使用機械や農機具等の洗浄時に起きる手足の切傷事故を防止するため、洗浄方法を良く理解する。また、農具を収納する時も事故に注意する。
- ⑧ アレルギーに対する反応や熱射病、熱中症等に注意する。
- ⑨ 農薬を散布する場合は、直接体に農薬が付着しないように長袖・長ズボンなどの服装を着

用し、風向きや周辺に人がいないかどうかを確認してから行う。必要に応じて、マスク、手袋、帽子、ゴーグルを用いる。

- ⑩ 実習地までの移動や農機具の運搬で公道を利用する場合は、交通規則を守り、安全に配慮する。

2 事故発生時の対応

- ① 実習中に体調が不良となった場合や軽いケガをした場合には、直ちに実習を中止し、指導教職員の指示を受け保健室において医師または看護師の処置を受ける。
- ② 実習中に農機具などで重度のケガをした場合は、応急処置後、直ちに消防署に救急車の要請を連絡し、処置を受けると共に、学生課に連絡する（資料3 P.20）
- ③ 実習の実習地移動時における公道での交通事故の場合は、現状を把握し、直ちに消防署・警察署と学生課に連絡する。

第6節 牧場実習における注意点

① 実習を計画する際の注意点

フィールドにおける実習は室内の実験・実習とは異なる危険が数多く存在する。特に大動物との接触や農業機械の使用時は重大なケガや事故につながる可能性がある。さらに、自らのケガや事故に止まらず、周囲の人々を巻き込む危険性があることを実習前に十分理解しておくことが重要である。

② 具体的注意

- (1) 実習に先立ち、本人と保護者の住所・名前・電話番号、携帯電話番号等を担当教員に連絡する。なお、農場におけるバイオセキュリティ維持の観点から、牧場実習前1週間は海外への渡航ができないので注意すること。
- (2) 万一の体調不良や怪我に備え、健康保険証またはそのコピーを用意しておく。
- (3) 実習の前に破傷風の予防接種を行う事を推奨する（予防接種が可能な病院の紹介や予防接種に要する費用の補助に関する事項は保健室で対応）。
- (4) 既往症やアレルギー等の有無を、事前に調べておく。
- (5) 実習においては、実習着・帽子・長靴・軍手（搾乳等一部実習を除く）等を必ず着用する。また、長髪は束ねて防止の中に入れ、ピアスやネックレス等は着用しない。爪は短く切る。（正しい服装は実習効果を高めるばかりでなく、事故・危険の防止の上からも重要である）
- (6) 不注意は事故やケガの原因となるので、緊張感を持って実習を行う。宿泊等による早朝の実習作業を行う場合は当日の体調に十分留意する。特に夏期は、こまめに水分を補給するなど、適切な熱中症対策を行う。
- (7) 大動物の飼養管理においては個体ごとに性格や行動様式が異なることに留意して行動し、特に、突発的な動きは避け、また、無防備に背を向けないようにする。
- (8) 大動物や農業機械への接近は危険を伴うことを認識する。特に大動物から「踏まれる」「蹴られる」「尾で打たれる」「噛まれる」「挟まれる（押し潰される）」「つつかれる」等に注意する。畜舎内は、段差及び家畜の糞尿等で床が滑りやすいところがあるた

め、長靴を正しく着用した上で足元を確認しながら、転倒等に十分注意する。

- (9) 実習着や長靴を着用したままで、食堂等へ立ち入らない。食事の前には手洗いとうがいを徹底する。また、畜舎内に入出入りする際には必ず手指の消毒を行う。動物から人に感染する病原体もあるため、十分注意する。

第7節 食品製造実習における注意点

食品製造実習では、汚染や劣化から食品を守ることの意義と責任を十分に理解し、食品衛生の考え方を把握したうえで、以下の項目に留意して実施する。

1 健康状態の確認

下痢・腹痛・発熱・喉の痛み・火傷や切り傷等の皮膚の損傷等が認められる場合は、担当教員に連絡および担当教員の指示に従う。尚、実習中に体調不良等の兆候が感じられた場合には、速やかに担当教員に連絡および担当教員の指示に従う。

2 清潔の確認

食品を取扱う者は常に清潔を保持しなければならないので、以下を実施する。

- ① 清潔な作業着（白衣等）、頭の覆い（ヘアーネット等）、手袋、マスクおよび専用履物を着用する。作業衣として白衣を使用する場合は、機械類に巻き込まれないように袖口を締め、ボタンやひものほつれがないかを確認する。
- ② 実習室内に入室する際は、粘着ローラー等で着衣についた頭髮・ゴミ等を除去する。
- ③ 実習室に入る直前に石けん・爪ブラシ（爪はできるだけ短く切っておく）・消毒剤等を用いて、手指を洗浄・消毒する。
- ④ 履物の汚れや異物を消毒槽で除去する。
- ⑤ 実習中にトイレや実習室外に行く場合は、作業着を脱いでから移動する。再度、実習室に入室する際は、上記①②③④と同様の作業を行って入室する。

3 禁止行為

- ① 官能検査以外の実習中の飲食は禁止する。
- ② 髪や肌などに触れてはいけない。
- ③ 食品の上ではくしゃみや咳をしてはならない。
- ④ 異物混入を避けるため、腕時計、指輪、ブレスレット、イヤリング、ピアス、ヘアーピン、爪のマニキュア（ジェルネイルやネイルシール等）および強い香水などを身に付けたり、持ち込まない。実習中のメモは、ボールペンで行い、鉛筆やシャープペンシルを使用しない。

4 施設・設備の維持

施設・設備を常時点検し、食品製造実習が適切に実施できる環境を常に確保する。

- ① 施設内（天井・壁・空調関係）や施設の周辺は定期的に清掃・点検し、清潔を維持する。
- ② 照明設備は定期的に点検し、照度も適正にする。
- ③ 施設内の窓や出入り口は、不必要に開放しない。
- ④ ネズミ類や昆虫が混入したり、生息しないように定期的に点検する。

- ⑤ 食品と接触する装置や容器，処理台は汚染を避けるため，適時清浄・消毒する。
- ⑥ 床には不要な物を置かず，排水および洗浄が適切にできるようにする。
- ⑦ 給水設備は食品の安全性を損なわないように定期的に検査する。
- ⑧ 実習終了後に器具や工具の紛失がないか確認する。
- ⑨ 各種機械や器具類は破損・故障の確認を常時行う。
- ⑩ 手洗いのための石けん・爪ブラシ・ペーパータオル・殺菌液等は常備し，点検する。
- ⑪ 実習終了後は，施設内（床・壁等）および設備（機械・器具等）は洗浄殺菌を行い，点検する。
- ⑫ 廃棄物の除去および保管はマニュアルに従う。
- ⑬ 上記の全ての検査結果を記録し，保存する。

第8節 レクリエーション等の行事参加における注意点

- ① 開催の趣旨や目的およびプログラムの内容を周知徹底し，可能な限り予行演習を行う。
- ② 行事の開催会場，参加者の予想人数，各催し物の収容人数を確認し，事故発生時の避難通路の指示を事前に把握する。
- ③ 救急医療場所を設け，看護師又は医師を待機させる。特に休祭日に開催する際は，開業している医療機関等を事前に確認する。
- ④ 参加者の年齢，性別，運動能力等に合わせてプログラムを計画して，無理のない開催運営を行う。
- ⑤ 屋外での開催時は天候，気温，湿度等の気象条件を考慮して，天候が急変した場合は行事の中止やプログラムの変更を行う。
- ⑥ 開催役員は施設，設備，用具等の安全を確認し，事故の防止に努める。行事日にはリボンや腕章，名札等をつけて運営管理にあたる。
- ⑦ 万一事故が発生した時には，救急医療機関に速やかに連絡し（資料2.P16～19），救急処置を行う。

第2章 キャンパス外における活動の注意点と事故発生時の対応

第1節 キャンパス外における活動の注意点

1 一般的な心構え

- ① キャンパス外での活動の場所は、洋上、海岸、河川、耕作地、森林、さらには山岳地帯等、広範囲に及ぶ。これらの場所では、小さな不注意が大きな事故を誘発することがあり、行動には細心の注意が必要である。
- ② キャンパス外で活動を行う場合には、重大なケガや生死にかかわる事故に自らが遭うばかりでなく、周囲の人々を事故に巻き込む可能性もあることを肝に銘じ、事前の事故防止策に万全を期す。
- ③ 事前に情報収集を行うとともに詳細な活動計画を立案し、指導教職員から許可を受ける。もし指導教職員が同行できない場合には、現地の安全性と連絡方法を指導教職員と確認する。
- ④ 現地では細心の注意を払い、安全第一で活動するよう心がける。事故等不測の事態が生じた場合には冷静に行動し、最善の対策と適切な処置を講じ、速やかに指導教職員に連絡する。

2 事前届出

事前に実施計画書を教務課または学生課に提出する。活動内容によって提出部署等が異なるため、事前に相談して必要書類を整える。原則として、計画書にはキャンパス外活動の場所、日程、参加者の名前と緊急連絡先、宿泊場所、移動手段、緊急時の連絡方法等を記入する。

第2節 キャンパス外における活動の事故対応

1 資格と法令遵守

- ① キャンパス外で活動を行う場所および実施については、法令等を遵守しなければならない。実習を行う際、関係機関と調整する必要がある場合は、あらかじめ関連・所管する機関・団体等に連絡・相談して所定の届出を行い、許可を得る。許可証は活動中、必ず携行する。
- ② 乗り物（自動車、オートバイ、船舶等）の運転は、免許証を所有し、かつ十分な運転経験を有する保険加入者が行う。家庭の乗り物を使用する場合は、事前に保護者の許可を得ておく。
- ③ 止むを得ず学生が自動車やオートバイ等を利用する場合は、事前に指導教職員から許可を受け、交通法規を遵守し、安全運転に心がける。
- ④ 本学部付属施設（農場、演習林、下田臨海実験所、富士自然教育センター）での乗り物や作業用特殊車輛（船舶、トラクター、クレーン、フォークリフト等）の運転は、基本的には免許を所持する指導教職員が行う。
- ⑤ 労働安全衛生法に定められた国家資格または安全教育（特別教育）が必要とされる行為（スキューバダイビング、潜水等）や作業用機械（天井クレーン等）の取り扱いは、必要な資格を有する者が、定められた安全条件が満たされている場合にのみ行うことができる。
- ⑥ トランシーバーやその他の無線を使用する場合は、アマチュア無線免許や船舶無線免許等が必要なものもあるので注意する。

2 連絡・通信手段の確保

- ① 事故が発生した場合に備えて病院等医療機関の所在地連絡先（資料2.P16～19），大学や指導教職員との連絡方法や緊急連絡網（資料3.P20）をあらかじめ把握する。
- ② 携帯電話等の通信手段を常に用意する。携帯電話の電波が届かない場所・地域へ出かける場合には、できれば衛星通話が可能な携帯電話，トランシーバー，アマチュア無線（免許要）や船舶無線（免許要）等を用意する。

3 健康管理

- ① 活動中は自己の体調を把握する。体調がすぐれない場合は早めに指導教職員に連絡し，実習参加を中止したり，健康状態を見て病院へ行く等の措置をとる。
- ② 無理な行動は絶対にしない。
- ③ キャンパス外での活動の現場では，その環境により様々な健康への影響が予想される。炎天下の作業では熱中症・脱水症に，また，寒冷期には凍傷・霜焼け等に注意する。
- ④ 長時間にわたり水中にいたり，濡れた衣服を着用していると，体温・代謝機能の低下を招き，危険な症状（低体温症候群：ハイポサーミア）を引き起こすことがあるので，夏期でも注意する。
- ⑤ 実習中は十分に休息・睡眠をとる。

4 安全の確保

- ① キャンパス外での活動では，屋内よりも不測の事態に遭遇することが多いことを十分に認識し，安全を確認しながら実習を行う。
- ② 現場では，危険回避のため指導教職員の指示に従って複数名で行動し，単独行動は極力避ける。
- ③ 活動計画の遂行にあたっては，時間に余裕を持って行動する。また，安全確保のため，参加者の健康状態や天候・自然条件等様々な状況を考慮して，活動内容・計画が変更されることがある。
- ④ 器具・機器・機械を適切に使用し，作業は安全な工程で行う。操作に危険を伴う場合には，使用方法や作業工程を十分習熟した者が操作，あるいはその者の指導のもとで操作する。

5 服装・装備

- ① 現地では，場所および内容に応じて作業性・安全性等に優れた服装を着用する。基本的には肌の露出部分の少ない作業着・手袋・長靴等を着用し，必要に応じてヘルメット・ライフジャケット・安全靴等を着用する。
- ② 船舶を使用する実習時には，必ずライフジャケットを着用する。夏期好天時の乗船実習時には，長袖・長ズボン・帽子・サングラス等を着用し，日焼け対策をする。風雨・水飛沫にさらされる場合には，撥水・防水性に優れた雨合羽やウインドブレーカーを着用する。船上では長靴やアクアシューズ等滑りにくい靴を履き，裸足やサンダル履きは絶対に避ける。
- ③ 器具・機械の故障や誤った使用によりケガ等の事故を起こすことのないように，事前にメンテナンスを施し，使用方法や作業工程を十分に習得する。

- ④ キャンパス外での活動は、すり傷や切り傷等を負うことが多いので、外傷用の消毒薬や絆創膏等を常備する他、風邪薬・解熱剤・鎮痛剤・胃腸薬・防虫剤・湿布薬・酔い止め等の医薬品や包帯・テープ・ハサミ・ピンセットや体温計等の医療器具を用意する。また、健康保険証を携帯する。
- ⑤ 飲料水および食料をすぐに確保できない場所へ出かける際には、十分な量の飲料水および携帯食を用意する。

6 天候への対応

- ① 現地の気象情報を常に収集し、活動期間中の天候（風雨・台風・雪）の変化を予測する。荒天が予想される場合には、安全を最優先し、実習を中止あるいは内容を変更することがある。
- ② 活動中に荒天になった場合には、速やかに安全な場所に避難し、身の安全を確保する。

7 落雷への対応

- ① 雷鳴が遠くで聞こえたら、速やかに安全な場所に避難する。
- ② 雷が発生したら、落雷に注意する。落雷事故に遭わないためには、安全な場所（自動車、ビル等頑丈な建物の中）に避難する。
- ③ 屋内に避難できない場合には、高さ5メートル～30メートルの高い物体の安全地帯（物体から4メートル以上離れ、物体の頂上を見上げて角度45度の内側）で姿勢を低くする。
- ④ 金属類を体から外しても危険であることを認識する。また持ち物を自分の頭より高く突き出さないようにする。
- ⑤ 高い樹木は危険なので近寄らない。

8 自然災害への対応

- ① 天候等の気象条件の他、地震・落石・崖崩れ・河川の増水・洪水・満汐や波浪・積雪や雪崩等現地の自然条件に関する情報を常に収集する。状況によっては実習の中止や内容の変更等がある。
- ② 豪雨にあった場合には、河川の増水・洪水・土石流・落石・崖崩れ・ぬかるみ等に注意する。
- ③ 海上・沿岸部では、風・波・潮の流れ（特に満汐流や離岸流）に注意する。特に一定方向から弱い風が吹いて波が常時1メートルの場合、約1,000波に1波は約2メートル、数千あるいは数万波に1波はそれ以上の高波となり、このような高波にさらわれる事故が多いので注意する。
- ④ 台風等荒天の後、天候が回復しても海洋ではしばらくの間は波浪やうねりが続く場合が多いので、高波には十分に注意する。
- ⑤ 地震が発生した場合には、地面の陥没、建物の崩壊・火災・落石・崖崩れ等にまき込まれないように注意し、沿岸部では津波等の災害に注意する。
- ⑥ 冬季から春季の山間部および湖沼・河川での活動の際には、凍結・結氷・雪崩・割氷・融氷・融雪による河川の増水や洪水等に注意する。

9 有毒生物および危害を及ぼす恐れのある生物への対応

- ① 現場では、むやみに素手や素肌で動植物に触れない。動植物の中には有毒なものがあり、それらに触れたり、刺されたり、噛まれたりすると、皮膚のかぶれ・ただれ・紅斑，湿疹ができたり，激痛を伴う水泡，腫れ，化膿，裂傷等ができ，場合によっては生死にかかわることもあるので，十分に注意する。
- ② 野生の動物の中には，様々な特有の病気や人・動物共通の病気に感染しているものがある。それらの病原体が人間に感染すると発病することがあるので，動物への直接接触を避け，また，血液や排泄物等にも接触しないように注意する。
- ③ 被害に遭った時には，できる限り要因となる生物を特定し，それぞれの症状に適した患部の消毒や解毒等の応急措置をとる。
- ④ 紅斑，湿疹，水泡が体の広範囲に広がる時や，発熱，めまい，頭痛，吐き気，運動神経の麻痺，呼吸困難等の全身症状がある時は，速やかに医療機関で受診する。また，車の運転を最小限にとどめ，やむをえず運転する場合は十分に注意すること。

第3節 キャンパス外における事故発生時の対応

1 事故の発生状況の把握

事故が発生した場合には，どのような事故が発生し，どのような状態になっているかを，できるだけ落ち着いて正確に把握する。特に，現在危険な状態におかれていないか，ケガ人はいないかといった状況把握を心がける。

2 危険な状況におかれた場合

事故によって危険な状況におかれた場合には，そのような状況から速やかに脱出する。本人だけで脱出できない時は，周囲に救助を求める。

3 二次災害発生の防止

事故による二次災害が発生しないように，その事故状況に応じた防止を図る。例えば自動車事故の場合には，ブレーキやハンドブレーキがかかっていることを確認した後，事故現場から余裕をもたせた手前の路上に警告の停止表示板を立て，発炎筒を発火させる等の措置を行い事故現場よりも安全な場所に避難する。

4 ケガ人・病人が発生した場合

ケガ人や病人が発生した場合には，その症状に応じて救護措置を行う。また，その症状によっては救護措置と同時に119番，または海難事故の場合には118番に通報して救急隊を呼び，さらに周囲に協力を求める。

第3章 海外研修における注意点と事故発生時の対応

基本的な注意点

海外研修では、健康管理、事故防止、安全衛生管理を含め十分な対応をし、情報を事前に収集し、対策を立てる。また、海外では毎年5万人が狂犬病により死亡している。むやみにイヌ等の動物に接触せず、万が一咬まれた場合は、すみやかに現地の病院で受診すること。

1 海外研修前の準備

- ① 海外研修に当たっては、次のような点を理解・把握しておくことが必要である。また、必要な場合には出発前に研修を行ない、外務省や在外公館のホームページ等を利用して情報を収集する。
 - (1) 研修先の国や地域の国際情勢の変化や動向（テロ、天変地異、流行感染症等）、危機情報・危険度。
 - (2) 研修先の国や地域の風俗・風習、式祭典の特徴や倫理観等の文化的・社会的な違い。
 - (3) 研修先の国や地域の対日感情や日本人に対する感情。
- ② 研修中の諸注意や連絡についてのオリエンテーションや説明会に出席する。
- ③ 「海外旅行傷害保険」あるいは「留学保険」等には必ず加入する。
- ④ 研修前には必ず健康診断を受ける。
- ⑤ 学生課に事前に海外渡航届を提出する。

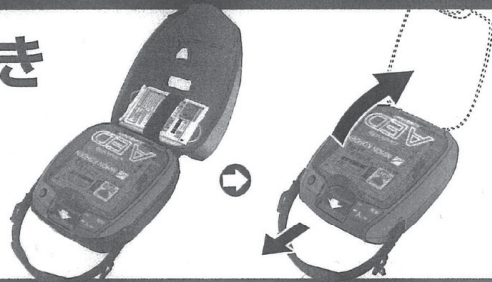
2 海外研修中の連絡体制

「海外研修中の緊急連絡網（資料3.P20）」についてあらかじめ説明を受け、出発前に確認する。

- ① 連絡網の確立
事故発生時の連絡網は、以下の点を明確にする。
 - (1) 現地の受け入れ先と連携し、迅速な対応を図る。
 - (2) 現地の公的機関へ連絡し、必要に応じて救助を要請する。
 - (3) 学部へ連絡し、対応を協議し、必要に応じて救助班の派遣等を依頼する。また学部は関係機関や保護者へ連絡する。
- ② 研修先での学生が行う対応
事故発生時の学生が行う対応は、以下のとおりである。
 - (1) 研修先等の緊急連絡先ならびに指導教職員へ速やかに連絡する。
 - (2) 緊急連絡網に基づき、学生課へ速やかに連絡する。

AED 3100 の使い方 How to Operate AED 3100

1 電源スイッチを手前に引き
フタを開ける
Pull and open the cover



2 モードを確認する
Check the AED mode

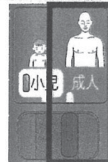
傷病者の年齢がわからない場合は、
切替スイッチは右側(成人モード側)で使用する
If the Person's age is unknown, keep the AED
mode to the Right

およそ6歳までの未就学児の場合
For Child aged under 6



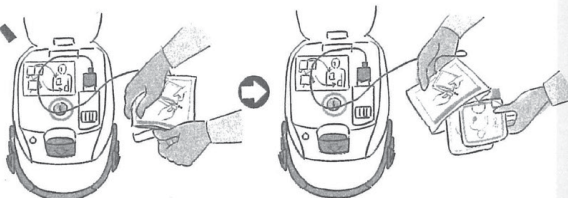
切替スイッチ=左側 小児モード
Switch=Left

成人または小学生以上の場合
For Adult and Child aged over 6



切替スイッチ=右側 成人モード
Switch=Right

3 電極パッド袋を取り出し、
電極パッドを出す
Take out Electrode pads

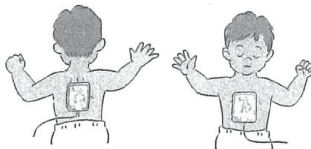


4 電極パッドを貼る
Apply Electrode pads

胸部が大きい傷病者の場合
For a person with large chest



胸部が小さい小児の場合
For a child with small chest



5 音声指示に従う
Follow AED speaker
instruction



「ただちに^{きょうとつあつぱく}胸骨圧迫と
人工呼吸をはじめてください」

という音声指示^{しんぱいそせい}があったら
裏面(心肺蘇生)の手順に従って
処置してください。

※胸骨圧迫は、AEDから流れるリズム音に合わせてください。
“Tadachini kyokotuappaku to jinkoukokyu wo
hajimete kudasai” from AED, see the back
and take the following actions (CPR).

• AEDからの音声ガイダンスがあった場合は、指示に従ってください。 • Follow AED speaker instruction.

電極パッドをはがさずに、救急隊員へ

Do not remove Electrode pads

AEDを
ご使用になったら...

AED使用後は、必ずセコムお客様サービスセンターまでご連絡ください。
消耗品(電極パッド、バッテリー、レスキューキット)の交換が必要です。

After using AED,
Please be sure to contact
the SECOM Customer Service Center.

AEDを設置しています

JRC蘇生ガイドライン2015に準拠

①周囲の安全確認

•倒れている傷病者を見つけたら、周囲の安全を確認します。



②意識の確認

•肩を軽くたたき、
大声をかけて
意識(反応)の確認
をする。



119番ですか!



•意識(反応)がなければ
ただちに119番通報する。
•AEDを傷病者のそばに
取り寄せる。

③胸骨圧迫

•「普段どおりの呼吸」がなければ胸骨圧迫を行う。
※普段どおりの呼吸の有無がわからないときも、胸骨圧迫を行う。
※AEDが到着するまで続ける。
※人工呼吸は、訓練を積み自信がある場合は実施する。

1分間に100~120回
のテンポで



胸が約5cm沈み込む
ように押す

④AED操作

AEDが到着したら

•AEDの電源を入れる
•音声指示に従う



電極パッドを
貼ってください



体から離れて、ボタンを押してください
電気ショックが必要な場合、ボタンを押して、電気ショックを与える。
※傷病者に誰も触れていないことを確認して、ボタンを押してください。



突然の心停止、私たちにできることがあります

AEDは、心室細動の状態か否かを、心停止者の胸部に貼り付けた電極から得られる心電図により自動的に判断し、必要と判断されたときのみ、電気ショックを与える機器です。

信頼される安心を、社会へ。

SECOM

総監修 日本医科大学名誉教授 山本保博
技術監修 災害医療センター 副災害医療部長 近藤久禎

OT-989/2017-03-0050

大学周辺医療機関一覧表

※変更している場合があるので、診察前に確認をしましょう。
※通常、受付は診療時間終了の30分前までです。

2026.3現在

救急車 119 → 運ばれた病院の問い合わせ先は 0466-22-8182 (藤沢消防本部)

緊急医療機関一覧表

病院名	TEL	住所	診療時間
夜間休日診療機関 藤沢北休日夜間 急病診療所 (大庭)	88-7301	藤沢市大庭5527-1	平日夜間 20:00~23:00 土・休日夜間 18:00~翌朝7:30 日祝屋間 9:00~12:00・13:00~17:00
藤沢南休日夜間 急病診療所 (片瀬)	23-5000	藤沢市片瀬339-1	土・休日夜間 18:00~23:00 日祝屋間 9:00~12:00・13:00~17:00
歯科緊急 藤沢市南部 歯科診療所	26-3310	藤沢市鶴沼石上 2-10-6 (藤沢市口腔保健 医療センター内)	日・休日屋間 9:30~12:00 13:00~16:00
ふじさわ安心ダイヤル24 時間電話健康相談サービス	24時間	藤沢市内の夜間・休日に受診できる病院、メンタルヘルスの相談、 医療相談等に利用できます。	0120-26-0070

科別	病院名	TEL	住所	診療日	診療時間		休診日	注記(徒歩時間)	
					午前	午後			
総合病院	総合 藤沢市民病院	25-3111	藤沢2-6-1	月~金	8:30-11:00(受付)	再診のみ	土・日・祝	藤沢本町駅7分 紹介状必要予約制	
	総合 湘南藤沢徳洲会 病院	35-1177	辻堂神台1-5-1	月~土	8:00-11:00(受 付) (診療科による)	予約のみ	日・祝	救急外来は年中無休 24時間対応 内科初診予約不要	
	総合 藤沢湘南台病院	44-1451	高倉2345	月~金 土	8:30-11:00(受 付) 8:30-11:00(受 付)	12:00~15:00(受 付) 休	日・祝	長後駅東口8分 午後完全予約制 ※校友会準会員診療 費助成制度あり	
内科	内・整外 皮・消 循内	44-7111	湘南第一病院	月~金 土	8:30-11:30(受 付) 8:30-11:30(受 付)	13:30-16:30(受 付) 休	日・祝	湘南台駅東口2分 急患随時受付	
	内・腎	81-1117	藤沢まえた内科	月・水・土 火・木・金	9:30~12:30 9:30~12:30	休 14:30~17:30	日・祝	六会日大前 駅東口2分	
	内・呼	80-1559	今村内科クリニック	月・火・水・金 土	9:00~12:15 9:00~12:15	15:00~18:15 休	木・日・祝	六会日大前駅西口 すぐ前	
	内・呼	52-5883	むつあい内科 クリニック	月~木 土	9:00~12:00 9:00~13:00	14:00-18:00 休	金・日・祝	六会日大前 駅東口3分	
	内・胃腸	81-5615	関野内科医院	月・水・金 火・土	9:00~12:00 9:00~12:00	15:00~17:30 休	木・日・祝	六会日大前 駅東口3分	
	内・消 循	45-5557	すが内科クリニック	月・火・水・金 土	9:00~11:00 10:00~13:00 9:30~13:00	15:30~17:00 休 15:30~17:30	木・日・祝	湘南台駅西口3分 基本は予約制 (予約TEL) 45-5173	
	内科 アレルギー	80-5815	藤沢善行 ファミリー クリニック	月・木・金・土 水	9:10~12:00 9:10~12:00 9:10~12:00	14:00~17:50 14:00~18:50 休	日・祝	善行駅東口2分 トク リクリニック相談可 (各種予防接種)	
	内・呼	80-6686	山本内科 クリニック	月・火・水・金 土	9:00~11:50 9:00~11:50	15:00~18:20 休	木・日・祝	善行駅西口1分	
	内・麻 痺・神経	80-3850	えりクリニック	月・火・水・金 土	9:00~12:00 9:00~12:00	14:30~18:00 休	木・日・祝	善行駅西口5分	
	内・糖尿 内分泌	53-7261	長後すすき内科クリ ニック	月・火・水・金 土	9:00~12:30 9:00~13:00	14:30~18:00 休	木・日・祝	長後駅西口6分	
	内・循	43-8522	羅内科循環器科 医院	月・火・水・金 土	9:00~12:00 9:00~12:00	15:00~18:00 休	木・日・祝	湘南台駅西口3分	
	内・循	050- 3146- 7477	湘南台4-5-1 プレジャ湘南台1階	月・火・水・金 土	9:00~12:30 9:00~12:30	15:00~18:30 休	木・日・祝	湘南台駅西口5分	
	内・消	41-0210	いまにし内科 消化器科 クリニック	月・火・水・金 土	9:00~12:30 9:00~12:30	16:00~18:30 休	水・日・祝	湘南台駅東口2分 土曜午後診療	
	内・糖尿 甲状腺	29-0320	ほしの内科 クリニック	月・火・水・金 土	9:00~12:30 9:00~12:30	15:00~18:30 休	木・日・祝	藤沢本町駅3分 甲状腺要予約	
	内・消 循	45-8828	湘南台中央医院	月・火・水・金 土	8:45~11:45 8:45~11:45 8:45~11:45	15:15~18:40 休 14:00~16:40	木曜午後 日・祝	湘南台駅東口4分 土曜午後診療	
	内科・呼 アレルギー	47-2262	グリシナクリニック湘 南台	月・水・木・土 金 日	10:00~13:30 10:00~13:30 10:00~14:00	15:00~19:00 休 休	金曜午後 火・祝 ※日は14歳まで	湘南台駅西口1分	
	内科	循・内	52-8200	心臓クリニック 藤沢六会	月・火・水・金 水・土	9:00~12:00 9:00~12:00	15:00~18:30 休	日・祝	六会日大前駅東口3分 日祝午前予約診療あり
		内・循 血管外科	29-8810	やの ハートクリニック	月~金 土	9:00~12:30 9:00~12:30	15:00~19:00 休	日・祝	藤沢駅北口5分
		内・循 血管外科	41-2810	湘南藤沢心臓血管 クリニック	月・火・水・金 土	9:00~12:30 9:00~12:30	14:00~18:00 14:00~18:00	木・日・祝	湘南台駅東口2分
		内・循 消内・皮	28-0707	山岸クリニック	月・火・木・金 土	9:00~12:30 9:00~12:30	14:30~18:30 休	水・日・祝	藤沢本町駅1分 ※皮膚科は月・木の午前 のみ
内・消・皮		81-2638	石田胃腸科医院	月・火・金 水 土・日	9:00~12:00 休 9:00~12:00	15:00~18:00 休 15:00~18:00	木・祝	善行駅西口3分 日曜午前診療	
内・糖尿 甲状腺		29-1122	藤沢金沢内科 クリニック	月・火・水・金 土	9:00~12:30 9:00~13:00	14:00~18:00 休	水・日・祝	藤沢駅南口2分 完全予約制	
内・外 消・肛 甲状腺		25-7600	呉クリニック	月・火・木・金 土 日	9:00-12:00 9:00-12:00 9:00-12:00	15:00-18:30 14:00-17:00 休	水・祝	鶴沼海岸駅2分 土曜午後診療 日午前診療	
内・外		41-4192	湘南台しらがクリニ ック	月・火・水・金 木・土	9:00~12:00 9:00~12:00	14:00~19:00 休	日・祝	湘南台駅東口3分	
外・内 呼・肛		54-6105	林クリニック	月・火・木・金 土	9:00~13:00 9:00~15:00	15:00~19:00 休	水・日・祝	藤沢駅南口2分	

外科	外・内 青腫科	湘南青腫クリニック	22-4114	鎌沼石上2-14-9	月～土	9:00-12:30 14:30~18:00	日・祝	藤沢駅南口10分 江の島電鉄石上駅前
	外・内 青腫科	小林クリニック	43-1152	湘南台3-7-12 湘南台別荘ビル3階	月・火・木・金 土	9:00~12:30 9:00~12:30	15:00~18:00 休	水・日・祝 湘南台駅西口3分
	外・内 消	牧野クリニック	29-5761	鎌沼神明5-13-19湘南ビルクリニック3階	月・火・水・金 土	9:00~12:30 9:00~12:00	15:00~19:00 休	木・日・祝 藤沢本町駅徒歩5分
	外 麻酔	明石医院	43-1123	湘南台7-15-14	月～金 土	9:00~11:30 9:00~11:30	15:00~18:30 休	日・祝 湘南台駅東口8分
形成外科	形成 外・美	青木形成外科 クリニック	41-1360	湘南台2-10-7 7-A 別荘1F3階	月・火・木・金 土	9:00~12:00 9:00~11:30	15:30~18:00 休	水・日・祝 湘南台駅西口1分 (出口B)
	形成 外・美	片山クリニック	24-2425	藤沢991-35	月・火・水・金 木・土・日	9:30~12:30 9:30~12:30	16:00~19:00 休	祝 藤沢駅北口5分 日曜午前診療
整形外科	整形外科	かみいし整形外科 ク リニック	44-1899	湘南台2-13-10 神中第5ビル1階	月 火・水・木・金 土	9:00~12:30 9:00~12:30 9:00~12:30	15:00~19:30 15:00~18:30 休	日・祝 湘南台駅西口1分 (出口D)
	整形外科	湘南台まつえ整形外科 (内科・リハビリテーション 科)	42-0001	湘南台一丁目4番地2 ビノビル2F	月・火・木・金 土	9:00~13:00 9:00~13:00	14:50~18:30 14:00~17:30	水・日・祝 湘南台駅東口1分
	整形外科 外科	小林整形外科・ 外科	45-5181	湘南台5-7-17	月・火・水・金 土	8:30~11:00 休	14:30~17:00 12:30~16:30	木・日・祝 湘南台駅東口3分 土曜午後診療
	整形外科	よしだみつぎ 整形外科 クリニック	41-0068	湘南台3-7-12 湘南台別荘ビル3階	月・火・木・金 土	9:00~11:30 9:00~11:30	15:00~17:00 休	水・日・祝 湘南台駅西口3分
	整形外科	高橋整形外科	46-4695	湘南台2-27-15 東永ビル2階	月・火・水・金 土	9:00~12:00 9:00~12:00	14:00~18:00 休	木・日・祝 湘南台駅西口3分
	整形外科	アイ整形外科 クリニック	55-1160	藤沢2-3-15 TOP:白旗2階	月・水・木・金 火 土	9:00~12:30 9:00~11:30	15:00~18:30 15:00~18:30 休	日・祝 (第2・4木午前 休) 藤沢本町駅5分
	整形外科	仲野整形外科	22-1780	鎌沼神明5-14-15	月・火・水・金 土	9:00~12:30 9:00~12:30	15:00~18:30 14:00~17:00	木・日・祝 藤沢本町駅6分 土曜午後診療
	整形外科	藤沢整形外科 クリニック	28-5310	藤沢610-1 ザミット藤沢北口店2階	月・火・木・金 土	9:00~12:30 9:00~13:00	14:30~18:00 休	水・日・祝 藤沢駅北口3分
皮膚科	皮膚科	すが皮ふ科	41-0666	湘南台2-8-30 DONIC湘南2F	月・水・金 火・土	9:00~10:00 9:00~10:00	14:30~16:00 休	木・日・祝※土 は完全予約制 湘南台駅西口3分 女医
	皮膚科	湘南シンバエ皮膚科	45-7700	湘南台1丁目4-2 ビノビル3F-2	月・火・水・金 土	9:00~12:00 9:00~13:00	14:00~17:00 休	水・日・祝 湘南台駅東口1分
	皮膚科	さとう皮ふ科 クリニック	50-1102	藤沢438-1 藤沢駅前ビル7階	月・火・木・金 水・土	9:00~12:00 9:00~12:00	14:30~17:30 14:30~16:30	日・祝 ※土 は再診のみ ルミネ藤沢駅ビル7階
	皮膚科 形成外科	藤沢皮膚科・形成外科	27-7555	南藤沢20-20 柏屋ビル2階	月・火・木 金・土	9:30~11:30 9:00~11:00	14:30~17:00 休	水・日・祝 藤沢駅南口1分
	皮膚科 アレルギー	こばやし皮ふ科 クリニック	28-4112	鎌沼橋1-1-8 Dr.HATA CLINIC BLDG. 3階	月・火・木 金・土 日	9:00~12:30 9:00~12:30 9:00~12:00	15:00~19:00 15:00~17:00 休	水・祝 藤沢駅南口3分 土曜・日曜診療
	皮膚科	長後皮膚科医院	43-5252	下土棚467 カトビル2階	月・水・金 木・土	10:00~13:00 10:00~13:00	15:00~17:30 休	火・日・祝 長後駅東口2分
眼科	眼科	六会眼科	83-3133	亀井野2-10-7	月・火・水・金 木 土	9:00~12:30 休 9:00~12:30	15:00~18:00 15:00~18:00 休	日・祝 六会日大前駅東口3分
	眼科	善行すすき眼科	83-0055	善行1-22-11	月・火・木 水・金	9:30~12:30 9:30~12:30	15:00~18:00 水:手術、金:検査(予約のみ)	土・日・祝 善行駅西口2分
	眼科	三井眼科	43-7886	湘南台2-27-15 東永ビル3階	月・火・金 木・土	9:00~12:00 9:00~12:00	14:20~17:30 休	水・日・祝 湘南台駅西口3分
	眼科	湘南眼科医院	45-8154	湘南台2-8-10	月・水・金 土	9:00~11:30 9:00~11:30	13:30~17:00 休	火・木・日・祝 湘南台駅西口3分
	眼科	湘南台はた眼科	44-2121	湘南台1-4-2 ビノビル1階	月・火・木・金 土	9:00~12:00 9:00~12:00	15:00~19:00 15:00~18:00	水・日・祝 湘南台駅西口3分 土曜午後診療
	眼科	長後駅前眼科	46-5525	下土棚467-9 山口ビル3階	月・火・木・金 土	9:00~12:00 9:00~12:00	14:30~18:00 14:00~16:30	木・日・祝 長後駅東口1分 土曜午後診療
	眼科	稲山眼科医院	27-4767	藤沢3-3-3	月・火・木・金 土	9:00~12:00 9:00~12:00	15:00~18:00 休	水・日・祝 藤沢本町駅0分 (中華店2階)
	眼科	湘南眼科クリニック	25-5333	藤沢610-1 ザミット藤沢北口店2階	月・火・木・金 土	8:45~12:15 8:45~13:00	14:15~18:15 休	水・日・祝 藤沢駅北口徒歩3分
	眼科	藤沢シティ眼科	24-1118	藤沢115 エフティビル2階	月・火・水・金 土	9:00~12:30 9:00~12:30	14:30~18:00 休	木・日・祝 藤沢駅北口1分
	眼科	ルミネはたの眼科	50-0811	藤沢438-1 藤沢駅前ビル7階	月・火・木・金 土	8:30~12:00 8:30~11:30	14:00~17:30 14:00~17:00	水・日・祝 JR藤沢駅0分
耳鼻 咽 喉 科	耳鼻咽喉科	河合耳鼻咽喉科	050- 3185- 9216	湘南台2-7-8	月・火・水・金 土	8:30~12:00 8:30~12:00	14:30~18:00 休	木・日・祝 湘南台駅西口2分
	耳鼻咽喉科	山崎耳鼻咽喉科	46-1033	湘南台1-12-1 6階	月・火・水・金 土	9:30~12:30 9:30~12:30	15:00~18:00 休	木・日・祝 湘南台駅東口1分 スルガ銀行上6階
	耳鼻咽喉科	矢野耳鼻咽喉科	81-3541	善行1-25-11	月・火・水・金 土	9:00~11:30 9:00~12:00	15:30~18:30 休	木・日・祝 善行駅西口1分
	耳鼻咽喉科	耳鼻咽喉科 はしちと クリニック	22-3887	南藤沢20-20 柏屋ビル4階	月・火・木・金 土	9:30~12:30 9:00~12:30	14:30~18:00 14:30~17:00	水・日・祝 藤沢駅南口2分 土曜午後診療
	耳鼻咽喉科	長後耳鼻咽喉科	46-8733	下土棚513	月・火・金 土	9:30~12:00 9:30~12:00	14:30~18:00 休	水・木 日・祝 長後駅西口1分
泌尿 器	ひ尿・腎	湘南台腎泌尿器 方クリニック 漢	41-2566	湘南台2-7-12 F 門倉第2湘南台ビル 1	月～金 土	9:15~12:15 9:15~12:00	15:00~18:00 休	日・祝 湘南台駅西口 A・C出口2分
	ひ尿・漢	はしば泌尿器漢方 クリニック	25-8232	鎌沼神明5-13-19 第3森台ビル1階	月・火・水・金 土	9:00~12:15 9:00~12:15	15:00~18:15 休	木・日・祝 藤沢本町駅5分

科	ひ尿	朝倉医院 泌尿器科	24-5622	藤沢600 ASMビル1階	月・火・木・金 土	8:45~11:45 8:45~11:45	13:45~18:00 休	水・日・祝	藤沢駅北口3分	
婦人科	婦・産	湘南レディース クリニック	55-5066	藤沼花沢町1-12 第5相澤ビル 5階・6階	月・火・金 水・木 土	9:30~12:30 9:30~12:30 9:30~12:30	15:00~19:00 15:00~17:00 休	日・祝	藤沢駅南口2分	
	婦人科	ライフメディカル 検診プラザ ウイメンズ センター	44-2233	下土堀467-10	月~金 土	9:00~12:00 9:00~12:00	13:30~17:00 休	日・祝 土PM休み	長後駅東口1分 土曜は再診のみ	
	婦・内・ 小児	黒川産婦人科 医院	81-0500	善行2-1-10	月・火・水・金 土	9:00~12:30 9:00~12:00	15:00~18:00 休	木・日・祝	善行駅西口3分 水・土曜のみ女医	
	婦・産	せき藤沢 レディース クリニック	23-8858	南藤沢20-20 柏屋ビル3階	月・火・水・金 土	9:00~12:00 9:00~12:00	15:00~18:00 休	木・日・祝	藤沢駅南口2分	
脳神経外科	脳神経外科 内	宮岡脳神経外科	54-2250	藤沢1-3-9	月・火・木・金 土	9:00~12:00 9:00~12:00	15:00~18:00 休	水・日・祝	藤沢本町駅5分	
	脳神経外科	みむら脳神経外科	81-8686	亀井野2-7-1	月・火・水・金 木・土	9:00~12:30 9:00~12:30	15:00~18:00 休	日・祝	六会日大前駅 東口3分	
	脳神経外科	湘南台脳神経外科 ク リニック	45-5500	湘南台2-7-15 台アネックス1F	東急ドエルアルス 湘南	月・火・水・金 土	9:00~11:30 9:00~11:30	14:30~17:00 休	木・日・祝 土PM休み	湘南台駅西口2分
	脳神経外科	たんげ脳神経外科	42-6801	湘南台3-7-12 湘南台グランドビル1階	月・火・木・金 土	9:00~12:30 9:00~13:00	15:00~18:00 休	水・日・祝第 2・第4土	湘南台駅西口3分	
脳神経外科	脳外・ 神経内科 麻・整外	藤沢脳神経外科 病院	27-1511	片瀬2-15-36	月~金 土	8:30~11:30 8:30~11:30	13:30~16:30 休	日・祝	江ノ電磯込駅8分	
	脳神経外科 外科・神内	山崎脳神経外科 クリニック	81-3183	善行1-20-6	月・火・水・金 土	9:00~12:00 9:00~12:00	15:00~18:00 休	木・日・祝	善行駅西口3分	
	脳神経外科 神経内科	さくだ脳神経外科 クリニック	55-3151	藤沼橋1-17-11	月・火・水・金 土	9:00~12:00 9:00~12:00	15:00~18:00 休	木・日・祝	藤沢駅南口3分	
心療内科・ 精神科	精神科 心療内科	藤沢駅前 こころの クリニック	52-5568	藤沢559 角岩松ビル2階	月・火・木・金 土	9:30~13:00	15:00~20:00	水・土 日・祝	藤沢駅北口1分	
	精神科 心療内科	とまり木心療内科 湘南藤沢	22-3003	藤沢2-2-28 2階	火・水・木・土	9:00~13:00	15:00~18:00	月・金 日・祝	藤沢本町駅徒歩7分	
	心療内科 精神・ 神経科	ゆかりクリニック 湘南台	53-7882	湘南台2-5-4 ハークビル3F	火・水・金・土 木	9:30~13:00 11:30~15:00	14:00~17:00 16:00~19:00	月・日・祝	湘南台西口A出口1分	
	精神科 心療内科	藤沢さくらクリニック	22-6575	藤沢115 FTビル5階	月~金 土	9:00~11:30	14:00~16:30	土・日・祝	藤沢駅地下通路Gから30 秒	
	心療内科 精神科	アマメンタルク リニック藤沢	28-0017	大鏡1丁目2-1 8 NKビル 藤沢ホスピタリ ティパーク3F	月~土	9:00~12:30	14:00~17:45	日・祝 ※金 曜は、午前診療の場 合あり。	藤沢駅北口10分	
	精神科 心療内科	彩クリニック南藤沢	26-3464	南藤沢20-18 長塚第一ビル4階	火・金 水・木 土	8:45~12:00 9:30~12:00 8:45~12:00	14:45~18:00 14:30~17:00 14:45~17:00	月・日・祝	藤沢駅南口2分 土曜午後診療	
	精神科 眼科 心療内科	南藤沢クリニック	26-3300	南藤沢21-8 大安興業ビル5階	月・木 火 水 土	9:30~12:30 9:30~12:30 9:30~12:30 10:00~14:00	14:00~18:00 14:30~17:00 14:00~17:00 休	金・日・祝	藤沢駅南口1分 第1第3の火曜のみ 19時まで	
	心療内科	橋クリニック	24-3515	藤沼橋1-1-4 藤沼わいびいビル5階	月・水・金 木・土	10:00~13:00 10:00~13:00	16:00~19:00 休	火・日・祝	藤沢駅南口3分	
	精神科 心療内科	はらだメンタルク リニック	29-5560	藤沢555サンパールビル(さいか屋) 8F	月・水 木 土	10:00~12:30 10:00~12:30 10:00~12:30	15:00~18:30 休 15:00~16:30	火・日・祝	藤沢駅徒歩1分	
	精神科 心療内科	湘南藤沢こころのク リニック	28-5551	藤沢1015-14 リブレ藤沢5F	月・金 火・木・土	9:00~11:30 9:00~11:30	13:30~18:30 13:30~16:30	水・日・祝	藤沢駅北口徒歩7分	
	心療内科 神経・ 精神科	ほんごうメンタル クリニック	41-6730	湘南台2-27-15 東水ビル2階	火・水・金・土	9:00~12:30	14:30~17:00	月・木 日・祝	湘南台駅西口3分	
	心療内科 精神科	湘南台メンタル クリニック	43-2539	湘南台2-4-1 63田中ビル2A	月・木・土 水	9:00~12:00 9:00~12:00	14:00~17:00 休	火・金 日・祝	湘南台駅西口2分	
	心療内科 精神科	辻堂いなほ クリニック	53-8218	辻堂2-2-14 ステラ湘南3階	月・火・木・金 水	9:00~12:00	14:00~17:00 休	土・日・祝	辻堂駅西口3分	
整骨院	整骨院	まごころ整骨院	53-2383	亀井野1850-24	月・火・木・金 水・土	9:00~13:00 9:00~13:00	15:30~20:30 休	日・祝	六会日大前駅 西口2分	
	整骨院	湘南台接骨院	45-4425	湘南台4-5-6	月~金 土	9:00~12:00 9:00~12:00	14:00~19:30 13:00~17:00	日・祝	湘南台駅西口5分	
歯科	歯科	湘南六会歯科 クリニック	81-8210	亀井野2-1-11 湘南六会ビル2階	月・火・水・金 土	9:00~13:00 9:00~13:00	14:30~18:30 14:30~17:00	木・日・祝	六会日大前駅1分 六会駅踏切前	
	歯科	ももこ歯科	52-5351	亀井野1770-2 モトハウス2階	月・火・水・金 土	9:00~12:00 9:00~12:30	14:00~17:00 14:00~15:30	木・日・祝	六会日大前駅東口0分	
	歯科	江尻歯科	82-8282	亀井野2-3-3 ソフィア六会2階	月・火・土 水・金	9:00~12:50 10:00~12:50	14:00~18:00 14:00~19:00	木・日・祝	六会日大前駅 ヨークフーズ前	
	歯科	渡辺歯科医院	80-1361	亀井野4-5-11	月・火・水・金 土 日	9:30~12:30 9:30~12:30 9:30~12:30	14:30~19:00 14:30~19:00 休	木・祝	六会日大前駅 東口7分 日曜午前診療	
	歯科	阿南歯科	0120-83- 5227	亀井野1-2-1 安藤ビル1階	月~金 土	9:00~13:00 9:00~13:00	14:30~18:00 14:30~18:00	日・祝	六会日大前駅東口	
	歯科	湘南台いつき歯科	45-8296	湘南台2-4-1 63田中ビル2階	月・火・水・金 土	9:00~13:00 9:00~13:00	15:00~19:00 15:00~17:00	木・日・祝	湘南台駅西口1分	
	歯科	りゅう歯科医院	83-4618	亀井野3-2-7	月・水・木・金 土	9:30~13:30 9:30~13:30	15:00~19:00 15:00~18:00	水・日・祝	六会日大前駅東口5分	
	歯科	ミント歯科	23-1277	南藤沢20-23 アンビシティビル6F	月・火・木・金 土・日・祝	10:00~13:30 10:00~13:30	15:00~18:30 15:00~16:30	水	藤沢駅1分	

演習林水上実習所 周辺医療機関一覧表

科別	病院名	TEL	住所	診療日	診療時間		休診日	注記
					午前	午後		
総合	月夜野病院 (救急指定)	0278-62-2011	みなかみ町真庭316	月～金 土	8:30～11:30 8:30～11:30	13:30～16:30 休	日・祝	後開駅徒歩7分 上毛高原駅 車8分
内科 外科	水上医院	0278-72-2031	みなかみ町鹿野沢196	月～金 土	9:00～12:00 9:00～12:00	14:00～17:30 休	木・日・祝	水上駅前
内科 外科	竹内医院	0278-62-1677	みなかみ町下津2095	月・火・水・金 木・土	8:30～11:30 8:30～11:30	14:00～17:00 休	日・祝	水上駅 車20分 予約制電話で確認

下田臨海実習所 周辺医療機関一覧表

科別	病院名	TEL	住所	診療日	診療時間		休診日	※注記(下田臨海実習所から車での所要時間)
					午前	午後		
総合	下田 メディカルセンター	0558-38-0443	下田市6-4-10	月～金 土	8:30～11:00 8:30～11:00	13:30～16:00 休	日・祝	20分
総合	伊豆今井浜病院	0558-34-1123	河津町見高178	月～金 土	8:40～11:00 休	12:50～15:00 休	土・日・祝	40分
内科	伊豆下田診療所	0558-22-2901	下田市西本郷1-5-2	月・火・水・金 水・土	8:30～10:30 8:30～10:30	13:00～15:30 休	日・祝	20分 第1・3・5土曜日休
内・外科 皮膚・整形	河井医院	0558-22-0028	下田市2-13-3	月～金 土	9:00～12:30 9:00～12:30	14:00～17:30 休	日・祝	20分
内・消	菊池医院	0558-22-2128	下田市1-18-20	月・火・水・金 木・土	8:00～11:30 8:00～11:30	13:30～17:00 休	日・祝	25分
内・外 産	下田クリニック	0558-27-2749	下田市白浜2650-1	月～金	8:30～12:00	13:30～17:00	土・日・祝	15分
内 脳外	上の山鎮目(しずめ)クリニック	0558-23-8820	下田市柿崎432-1	月・火・水・金 水・土	9:00～12:00 9:00～12:00	14:00～17:00 15:00～17:00	土・日・祝	12分
内・消	しらはまクリニック	0558-27-3700	下田市白浜1528-2	月・水・木・金 火	8:30～12:00 8:30～12:00	13:30～17:00 15:00～17:00	土・日・祝	20分 第2・第4金は休
皮膚科 乳がん	下田 ヒフ科クリニック	0558-25-4055	下田市東本郷2-2-5 ヨシムラビル1階南側	月・火・水・金 木・土	9:30～12:30 9:30～12:30	15:00～19:00 休	土・日・祝	20分(完全予約制)
眼科	下田眼科クリニック	0558-25-4148	下田市西本郷1-7-10	月・火・土 金 日	11:30～17:00 12:10～17:30 12:10～17:00		木・祝	20分
歯科	土屋歯科医院	0558-1025	22- 下田市東本郷1-5-24	月・火・水・金 土	9:00～18:00 9:00～17:00		木・日・祝	15分
歯科	杉山歯科医院	0558-22-0205	下田市西本郷1-7-20	月～金	9:00～12:00	13:30～17:00	土・日・祝	20分

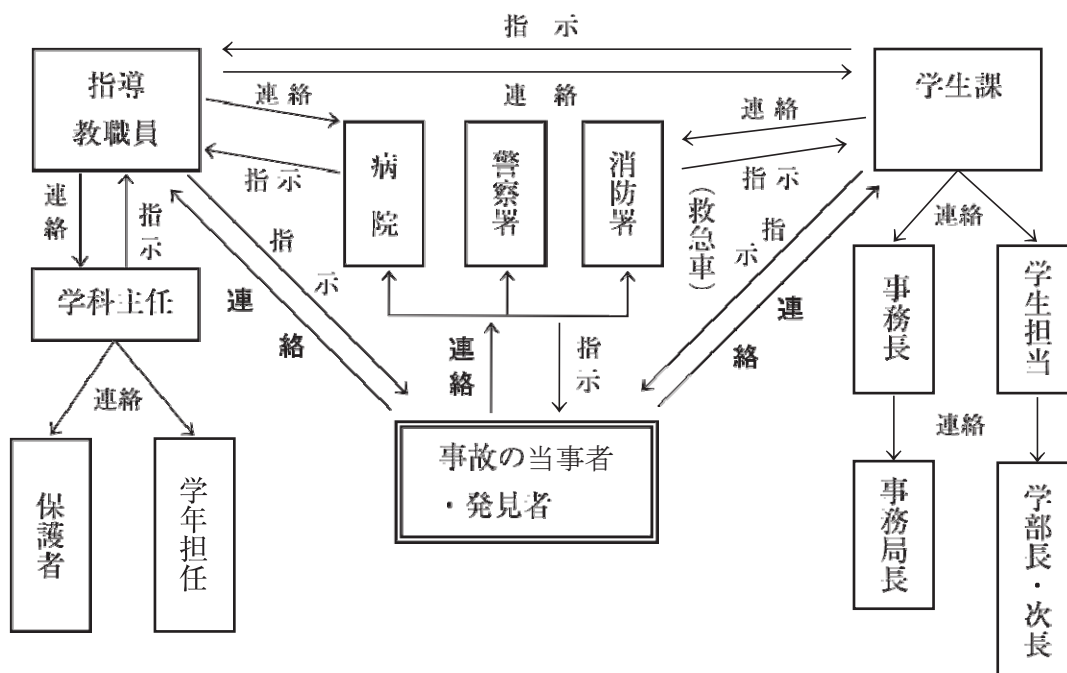
富士自然教育センター 周辺医療機関一覧表

科別	病院名	TEL	住所	診療日	診療時間		休診日	※注記(富士自然教育センターから車での所要時間)
					午前	午後		
内・外 小児	富士宮市 救急医療センター	0544-24-9999	富士宮市宮原12-1	(平日) 19:00～翌朝8:00 (祝日) 8:00～翌朝8:00	(土・日) 14:00～翌朝8:00			25分
総合	富士宮市立病院	0544-27-3151	富士宮市錦町3-1		8:00～11:00(受付)	紹介・予約制		30分
内科	フジヤマ病院	0544-54-1211	富士宮市原683-1	月～金 土	9:00～12:00 9:00～12:00	14:00～17:00 休	日・祝	10分
内・皮膚	朝霧高原診療所	0544-52-1111	富士宮市猪之頭 1772-2	月・火・木 金・土	8:30～11:30 8:30～11:30	16:30～18:00 休	水・日・祝	10分
内科	竹川医院	0544-54-0032	富士宮市上井出106	月・火・水・金 木・土	9:00～12:00 9:00～12:00	14:00～17:00 休	日・祝	15分
消内・外	北山医院	0544-58-6500	富士宮市北山2695-2	月・火・水・金 木・土	8:30～12:00 8:00～12:00	14:30～17:00 休	日・祝	15分
整形外科	天神整形外科	0544-26-8900	富士宮市若の宮町398	月・火・水・金 木・土	9:00～12:00 9:00～12:00	15:00～18:00 休	日・祝	20分
耳鼻科 アレルギー	池田医院	0544-24-1446	富士宮市淀師1455	月・火・木・金 水 土	9:00～12:00 9:00～12:00 9:00～13:00	14:00～18:00 休 休	日・祝	25分
眼科	戸田眼科医院	0544-21-9666	富士宮市宮原126-1	月・水・金 木 土	8:30～12:00 8:30～12:00 8:30～12:00	14:30～18:00 休 13:30～17:00	火・日・祝	20分

日本大学等病院一覧表(校友会準会員診療費助成制度有)

科別	病院名	TEL	住所	診療日	診療時間	休診日	注記
総合	日本大学医学部付属 板橋病院	03-3972-8197	東京都 板橋区大谷口上町30-1	月～土	8:30～11:00(受付) 紹介状必要	日・祝	池袋駅よりバス利用(約20分) 「日大病院」下車0分または 「大山バス停」下車徒歩8分
総合	日本大学病院	03-3293-1711	東京都 千代田区神田駿河台 1-6	月～金(午前) 土(午後) 土(午前) 土(午後)	8:00～11:00(受付) 13:00～15:00(受付) 8:00～11:30(受付) 休	日・祝	御茶ノ水駅より徒歩3分 紹介状必要
歯科	日本大学歯学部付属 歯科病院	03-3219-8080	東京都 神田駿河台1-8-13	月～金 土	9:00～17:00 9:00～13:00	日・祝	御茶ノ水駅より徒歩2分
歯科	日本大学松戸歯学部 付属病院	047-360-7111	千葉県 松戸市栄町西2-870-1	月～金 土	(初診) 9:00～11:00 (初診) 9:00～10:00	日・祝	松戸駅よりバス(約20分) 「日大病院」または 「日大病院入口」 下車徒歩5分
総合	藤沢湘南台病院	0466-44-1451	高倉2345	月～金(午前) 土(午後) 土(午前) 土(午後)	8:30～11:00(受付) 12:00～15:00(受付) 8:30～11:00(受付) 休	日・祝	長後駅東口徒歩8分 午後完全予約制 ※校友会準会員診療 費助成制度あり

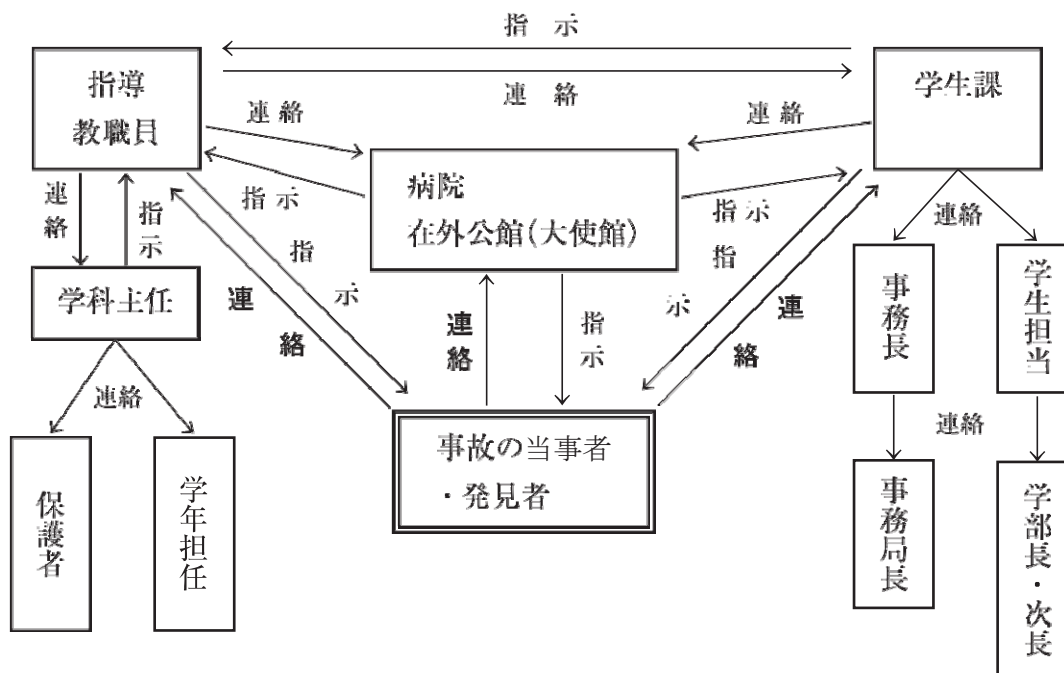
事故発生時の緊急連絡網



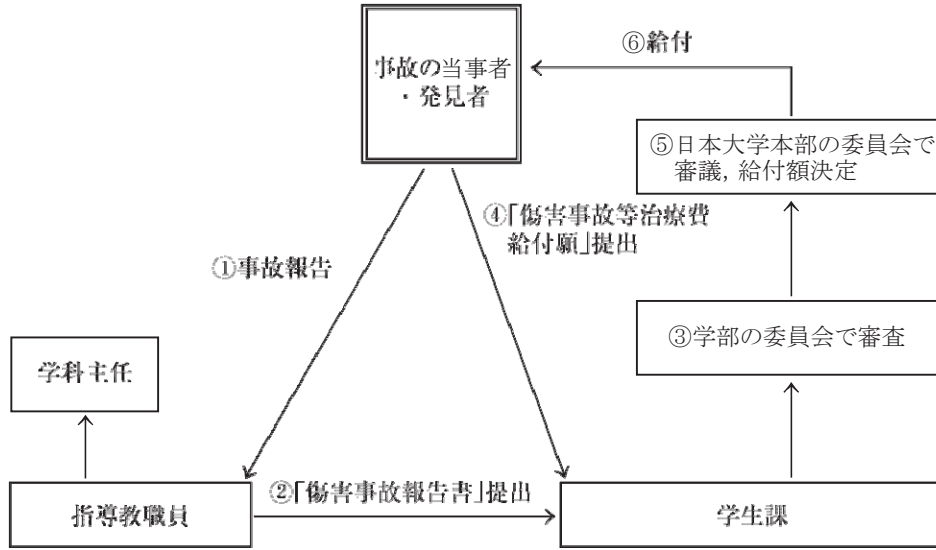
◎学生課への連絡

連絡先	学生課	0 4 6 6-8 4-3 8 3 0 (内線	2 0 3 0)
	保健室	0 4 6 6-8 4-3 8 3 3 (内線	2 3 7 9)
	守衛所	0 4 6 6-8 4-3 8 0 2 (内線	2 0 6 0)

海外研修中の緊急連絡網



事故発生後の事務手続き



- ① 事故の当事者・発見者からの報告により、指導教職員は「傷害事故報告書」を作成する。
- ② 指導教職員は「傷害事故報告書」を記入・押印後、学生課へ提出する。
※ 発生日より1週間以内に提出する。
- ③ 学部の委員会（傷害事故等調査委員会）で審査。
- ④ 治療終了後、事故の当事者・発見者は「傷害事故等治療費給付願」を医療機関領収書添付のうえ学生課へ提出する。
※ 医療機関受診後、1週間以内に提出する。
※ 事故発生日から180日を超える受診期間については別途申請が必要になるので180日を超える前に必ず学生課に報告すること。
- ⑤ 日本大学本部の委員会で審議、給付額決定。
- ⑥ 治療費の給付。
- ⑦ 課外活動時の対応も同様とし、報告者はサークル活動等の顧問とする。

年 月 日

報告者(職氏名) ㊟

傷 害 事 故 報 告 書

日本大学学生の傷害及び死亡事故等に関する給付金規程第18条により、下記のとおり報告します。

記

報告書番号	研究科		学科	年
事故者	通信教育部・短期大学部	学部	課程	学生証番号
氏名	専攻	1部	2部	番
住所	電話			
日時	年 月 日 () 午前 時 分			
場所	午後 時 分			
活動形態	1	2	3	4
状況	団体名			
内容	傷 害 名			
医療機関	名称	電話		
保証人	所在地	氏名		
		住所		
		電話		

1 活動形態4の場合は、その団体を記入してください。 学生課長確認印

2 この報告書のはかに必要な書類があった場合は添付してください。

年 月 日

本人氏名 ㊟

保証人氏名 ㊟

傷 害 事 故 等 治 療 費 給 付 願

下記により治療費の給付をお願い致します。

記

氏名	※報告書番号		
傷害名	名称	電話	
医療機関	所在地	名称	
		電話	
治療期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (日間)		
入院期間	無・有 (日間)		
治療費	月分	円	※
	月分	円	※
	月分	円	※
	月分	円	※
	月分	円	※
	月分	円	※
	合計	円	※

1 空欄は記入しないでください。

2 治療費は月ごとに集計してください。

3 この用紙のほか領収書、その他必要な書類を添付してください。

学生課長確認印

緊急連絡時の電話のかけ方（例）

連絡をする際には、「いつ、どこで、誰が、どうしたのか」を正確に伝えることが大切です。

◎病気・ケガ（救急車を呼ぶ場合）

連絡先：消防署（119）

指令員 119 番__消防です。火災ですか？救急ですか？

通報者 救急です。

指令員 場所はどこですか？

通報者（学内の場合）日本大学生物資源科学部__号館__
階__室です。住所は、藤沢市亀井野 1866 です。

指令員 どうしましたか？

通報者 負傷者（病人）が出たので救急車を頼みます（年齢、性別、既往症等、状況をできるだけ詳しく連絡）。

指令員 電話番号とお名前を教えてください。

通報者 私は、____です。電話番号は、____です。

◎火災（消防車を呼ぶ場合）

連絡先：消防署（119）

指令員 119 番__消防です。火災ですか？

救急ですか？ 通報者 火災です。

指令員 場所はどこですか？

通報者（学内の場合）日本大学生物資源科学部__号館__
階__室です。住所は、藤沢市亀井野 1866 です。

指令員 どこが（何が）燃えていますか？

通報者 _____が燃えています（禁水物質、毒、劇物等、状況をできるだけ詳しく連絡）。指令員 電話番号とお名前を教えてください。

通報者 私は、____です。電話番号は、____です。

◎トラブル・犯罪等（警察を呼ぶ場合）

連絡先：警察署（110）

指令員 何かありましたか？

通報者 事件、事故の
内容を連絡。指令員
いつですか。

通報者 事件、事故の発生時間を伝えて
ください。指令員 場所はどこで
ですか？

通報者 場所を伝えてください。

指令員 電話番号とお名前を教えてください。

通報者 私は、____です。電話番号は、____です。

Ⅱ 感染症について

「学校感染症」(抜粋)と出席停止期間の基準

感染症名	登校の目安
新型コロナウイルス	発症日を0日目として5日目まで療養
インフルエンザ	発症日を0日目として5日目まで、かつ、解熱後2日を経過するまで療養
百日咳	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
麻疹	解熱後3日を経過するまで
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	耳下腺、顎下腺又は舌下腺の腫脹が発現した後5日間を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
風疹	出現後7日間は登校不可
水痘(みずぼうそう)	すべての発疹が痂皮化するまで
喉頭結膜熱(プール熱)	主要症状が消退した後2日を経過するまで
結核	病状により医師が伝染のおそれがないと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎	病状により医師が伝染のおそれがないと認めるまで
流行性角結膜炎	病状により医師が伝染のおそれがないと認めるまで
溶連菌感染症	抗菌薬内服後24～48時間を経過していること
感染性胃腸炎(ノロウイルス・ロタウイルス)	嘔吐・下痢が治まり、医師が認めるまで
マイコプラズマ肺炎	医師の判断で出席停止を要する期間
その他の感染症	※登校について迷う場合は、保健室に直接相談してください。

日本大学情報管理宣言

日本大学は、教育理念を実現し、社会的責任を全うし、本学の誇りを守るため、次の三つを宣言します。

- 1 日本大学は、業務・教学情報の外部持ち出しを許しません
- 1 日本大学は、情報を大学の重要な財産と考え、厳格に管理します
- 1 日本大学は、構成員に対し情報管理教育を徹底します

日本大学の構成員は、自らが関わる情報が、大学の誇りと構成員・校友の尊厳に関わるものであることを常に自覚し、良識を持って情報に接することを誓います。

薬品保管庫（サークル用）の使用に関する要項

令和4年2月21日執行部会制定

1. 保管庫・保管棚のカギの開閉は、サークル顧問立ち合いのもとで行う。また、入退室の際には入退室時間・サークル名・顧問名・入室者名を記録すること。
2. 薬品保管庫（サークル用）には「薬品等の取扱いに関する教育訓練」修了者だけが入室できる。
3. 保管庫の使用時間は原則月曜日～金曜日の午前9時～午後5時、土曜日の午前9時～午後1時とし、祝日や日曜日、大学の休日は使用できない。保管庫から持ち出した薬品は、同日中に必ず保管庫に返却すること。
4. 保管庫では試薬の調製や希釈等を行わず、実験場所への持ち出し、返却のみとする。保管庫の薬品の使用記録は必ずIASOシステムで行い、年度末には必ず全ての薬品のIASO上の残量と保管庫での在庫量をチェックし、一致していることを確認すること。
5. 薬品以外の物品、消耗品、廃棄物等は置かないこと（退室時に持ち帰ること）。
6. 他のサークルの薬品は如何なる理由があっても使用しないこと。
7. 室内・保管棚の汚損は、使用者が責任を持って対処すること。
8. 何か異常があった場合（例えば、紛失、漏出、異臭、異常高温、室内の汚損等）は、直ちに学生課に連絡をすること（学生課が閉まっている時は守衛所に連絡をする）。
9. 以上の取り決めが遵守できないサークルは、学生課内で協議し、保管庫の使用を中止させることがある。
10. その他、薬品取り扱いについては「薬品等の取扱いに関する手順書等」に準ずる。
11. この取り決めは、関係部署（庶務課、学生課、管財課、薬品等管理・監査委員会、環境整備・保全委員会）内で協議し、必要に応じて追加・修正をすることがある。

以 上

学生事故防止マニュアル
発行 日本大学生物資源科学部
2008年4月1日 第1版
2026年4月1日 第19版
発行責任者 関 泰一郎

〒252-0880
神奈川県藤沢市亀井野 1866
TEL 0466-84-3831 (学生課)
FAX 0466-84-3835 (学生課)